

製品安全データシート

作成日：2024年06月17日

| | |
|----------------------------------|--|
| 1. 化学品及び会社情報 | |
| 製品名 | CyFlow CountCal |
| 供給者の会社名称、住所及び電話番号 | シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651 2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 TEL：(078) 991—1911 |
| 緊急連絡電話番号 | TEL：(078) 991—1911 |
| 推奨用途 | 校正用物質として使用すること |
| 使用上の制限 | 推奨用途以外への使用は禁止する |
| 2. 危険有害性の要約 | |
| 化学品の GHS 分類 | |
| 物理化学的危険性 | 区分に該当しない |
| 健康に対する有害性 | 区分に該当しない |
| 環境に対する有害性 | 区分に該当しない |
| GHS ラベル要素 | |
| 絵表示 | 該当しない |
| 注意喚起語 | 情報なし |
| 危険有害性情報 | 情報なし |
| 注意書き | |
| 安全対策 | 情報なし |
| 応急措置 | 情報なし |
| 保管 | 情報なし |
| 廃棄 | 情報なし |
| GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない他の有害危険性 | この製品の製造に使用されたヒト由来の原材料は、全て、ヒト免疫不全ウイルス (HIV-1/HIV-2) および C 型肝炎ウイルス (HCV) の抗体検査で陰性であり、B 型肝炎ウイルス (HBsAg) への抗原反応性がなく、アメリカ食品医薬品局が指定した技術による梅毒の血清学的検査 (STS) でも反応性がないことが確認されています。ただし、完全にヒト病原体が存在しないことを保証するテスト方法はないため、この製品は適切に取り扱う必要があります。 |
| 3. 組成及び成分情報 | |
| 化学物質・混合物の区別 | 混合物（水溶液） |
| 成分の化学名 | 情報なし |

| | |
|-----------------------|---|
| 濃度又は濃度範囲 | 情報なし |
| CAS 番号 | 情報なし |
| 化審法 官報整理番号 | 情報なし |
| 安衛法 官報整理番号 | 情報なし |
| 4. 応急措置 | |
| 必要な応急処置の説明 | |
| 吸入した場合 | 直ちにぬるま湯で鼻腔を洗浄し、うがいをする事 刺激が続く場合は、医師の診察を受けること。 |
| 皮膚に付着した場合 | 直ちに付着又は接触部を多量の水で十分洗浄すること。 |
| 眼に入った場合 | 直ちに多量の水で最低 15～20 分間洗浄すること。 |
| 飲み込んだ場合 | 直ちに多量の水で口をすすぎ、速やかに医師の診察を受けること。 |
| 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 | 情報なし |
| 応急措置をする者の保護に必要な注意事項 | 情報なし |
| 5. 火災時の措置 | |
| 適切な消火剤 | 情報なし |
| 使ってはならない消火剤 | 情報なし |
| 火災時の特有の危険有害性 | 情報なし |
| 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 | 情報なし |
| 6. 漏出時の措置 | |
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置 | 適切な手袋を着用し、製品との接触を避ける。 |
| 環境に対する注意事項 | 物質で汚染された区域は、塩素漂白剤と水で洗浄する。 |
| 封じ込め及び浄化の方法及び機材 | タオル、紙タオル等の吸収性のある素材に吸収させる。 |
| 二次災害の防止策 | 情報なし |
| 7. 取扱い及び保管上の注意 | |
| 取扱い | |
| 安全取扱注意事項 | 長時間の室温放置は避ける |
| 衛生対策 | ヒト検体と同様に感染の危険性があるものとして十分に注意して取り扱うこと。 |
| 保管 | |
| 安全な保管条件 | 冷所(2～8℃)に密栓して保管する。 |
| 安全な容器包装材料 | 情報なし |
| 8. ばく露防止及び保護措置 | |
| 許容濃度等 | 情報なし |
| 設備対策 | 情報なし |
| 保護具 | |

| | |
|----------|-------|
| 呼吸用保護具 | 保護マスク |
| 手・皮膚の保護具 | 保護手袋 |
| 眼、顔面の保護具 | 保護メガネ |
| 特別な注意事項 | 情報なし |

9.物理的及び化学的性質

| | |
|-------------------------|-------|
| 物理状態 | 液体 |
| 色 | 赤褐色 |
| 臭い | 無臭 |
| 融点／凝固点 | データなし |
| 沸点又は初溜点及び沸騰範囲 | データなし |
| 可燃性 | データなし |
| 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 | データなし |
| 引火点 | データなし |
| 自然発火点 | データなし |
| 分解温度 | データなし |
| pH | データなし |
| 動粘性率 | データなし |
| 溶解度 | データなし |
| n-オクタノール／水分配係数 (log 値) | データなし |
| 蒸気圧 | データなし |
| 密度及び／又は相対密度 | データなし |
| 相対ガス密度 | データなし |
| 粒子特性 | データなし |
| その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性) | データなし |

10.安定性及び反応性

| | |
|------------|--|
| 反応性 | 情報なし |
| 化学的安定性 | 通常の使用環境で安定。製品の性能における安定性については、添付文書を参照のこと。 |
| 危険有害反応可能性 | 情報なし |
| 避けるべき条件 | 情報なし |
| 混触危険物質 | 情報なし |
| 危険有害な分解生成物 | 情報なし |

11. 有害性情報

| | |
|-----------|-------|
| 急性毒性 | |
| 経口 | データなし |
| 経皮 | データなし |
| 吸入 | データなし |
| 皮膚腐食性／刺激性 | データなし |

| | |
|------------------|-------|
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 | データなし |
| 呼吸器感作性又は皮膚感作性 | データなし |
| 生殖細胞変異原性 | データなし |
| 発がん性 | データなし |
| 生殖毒性 | データなし |
| 特定標的臓器毒性（単回ばく露） | データなし |
| 特定標的臓器毒性（反復ばく露） | データなし |
| 誤えん有害性 | データなし |
| その他の情報 | データなし |

12. 環境影響情報

| | |
|----------------|------|
| 生態毒性 | |
| 水生環境有害性、短期(急性) | 情報なし |
| 水生環境有害性、長期(慢性) | 情報なし |
| 残留性・分解性 | 情報なし |
| 生態蓄積性 | 情報なし |
| 土壌中の移動性 | 情報なし |
| オゾン層への有害性 | 情報なし |
| その他の有害性 | 情報なし |

13. 廃棄上の注意

| | |
|---|---|
| <p>化学品（残余廃棄物）当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報</p> <p> 残余廃棄物</p> <p> 付着している汚染容器及び包装</p> | <p>オートクレーブ処理後、大量の水と共に流してください。行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、廃棄物処理法に従って適切に処理してください。</p> <p>行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、廃棄物処理法に従って適切に処理してください。</p> |
|---|---|

14. 輸送上の注意

| | |
|-------------------|---|
| 国際規制 | Streck は IATA 準拠していますが、この製品は IATA 規制対象外です。 |
| 航空規制情報（ICAO/IATA） | 該当しない |
| 国連番号 | 該当しない |
| 品名（国連輸送名） | 該当しない |
| 国連分類（危険有害性クラス） | 該当しない |
| 容器等級 | 該当しない |
| 海上規制情報（IMO） | 該当しない |
| 国連番号 | 該当しない |
| 品名（国連輸送名） | 該当しない |
| 国連分類（危険有害性クラス） | 該当しない |

| | |
|--|---|
| <p>容器等級</p> <p>海洋汚染物質</p> <p>MARPOL73/78 付属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質</p> <p>国内規制</p> <p>航空規制情報</p> <p>海上規制情報</p> <p>陸上規制情報</p> <p>輸送又は輸送手段に関する特別の安全策</p> | <p>該当しない</p> <p>情報なし</p> <p>情報なし</p> <p>情報なし</p> <p>情報なし</p> <p>情報なし</p> <p>情報なし</p> <p>容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のないように積載し、荷崩れの防止を確実に行ってください。</p> |
| <p>15. 適用法令</p> | |
| <p>薬機法</p> <p>安衛法</p> <p>化管法</p> <p>毒劇法</p> <p>化審法</p> <p>水質汚濁防止法</p> <p>航空法</p> <p>船舶安全法(危険物船舶運送及び貯蔵規則)</p> <p>消防法</p> <p>スイス連邦法 揮発性有機化合物の特別税法</p> | <p>この混合物に対して供給元による化学安全評価は行われていません。</p> <p>情報なし</p> |
| <p>16. その他の情報</p> | |
| <p>その他の情報</p> <p>略語</p> <p>データの主要な文献参照と出典</p> | <p>本 SDS は JIS Z 7253:2019 に準拠して作成しています。ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。</p> <p>なし</p> <p>この安全データシートは GHS (世界保健機関) 第 7 版に基づいて作成されています。</p> |